



2011年5月12日(木) 通販新聞

(第3種郵便物認可)

## 流行の芽

どの多い高齢者のライフスタイルを意識して、椅子に座ったままながら運動を行えるよう設計している点特徴だ。

ステップ関連の健康器具でヒット商品を生み出したモダンロイヤル(本社・東京都台東区、市川誠社長)が5月、シニア向けに特化したフィットネス機器を発売する。高齢者の歩行力強化を目的としたもので、従来のステップと異なる特徴は、椅子に座りながら運動を行える点。50歳代以降、70〜80代の高齢者もターゲットに見据え、初年度10万台の販売をめざす。

モダンロイヤル

# シニア向け「ステップ」

## 椅子に座ったまま歩行力強化

固定することで行う足裏筋力アップを図る。このほか、ステップ効果もある。モダンロイヤルでは昨年、下半身強化を目的としたもの。自宅内のストレッチ運動は、主に足裏の刺激を目的に突起を装着。ステップを踏むことでツボ押し



高齢者でも手軽に運動できるよう設計した

て高齢者向けラインを展開する「エアロライフ」を立ち上げている。国内における要介護(寝たきり)の主な原因に「転倒」や「骨折」が挙げられることから、ながら運動で手軽に運動を習慣化することが健康器具を開発。高齢者のニーズに応える狙い。

今後、使用前後の筋力量や筋力の変化を測定したモニターによる試験データを収集する。また、ふくらはぎの筋力アップなど美容訴求による若年層向けの展開も視野に入れている。